

東向山

# 築田寺だより

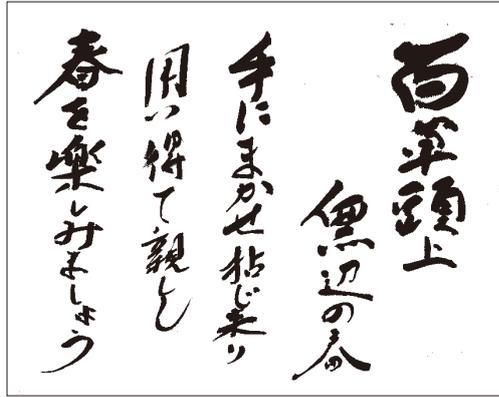
Ryoudenji Letter

春号

2025.03



春ですよ。  
お彼岸のお参りは  
すませましたか。



住職の書

花などがお墓に挿してあり、お参りに  
来られているなど感ずると、何となく清々  
しさがただよっているように思えます。

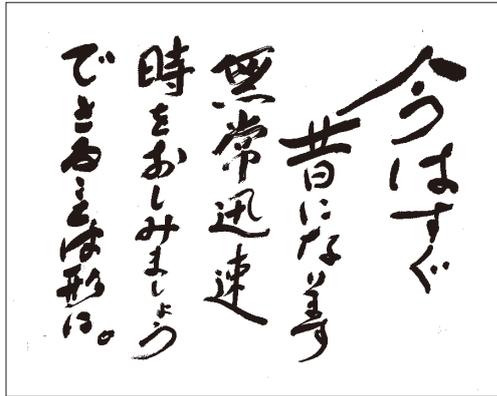
彼岸会は「布施、持戒、忍辱、精進、禪定、  
智慧」の六道の修行を中日を中心に当て  
はめ身を引き締め、祖先やお世話になつ  
た方々への感謝をささげる一週間です。

当山では中日に彼岸法要をし、縁日  
(HALHIGAN)を開き、皆様の安穩  
を祈念しております。

お墓参りもない墓地はさびしそうに見  
えます。工夫しておいで下さいね。そし  
て来られた時は本堂に手を合わせましよう。



2025年3月20日 HALHIGAN



住職の書

四月八日はお釈迦様の誕生日。甘茶を  
かけにおいで下さい。出来るだけ孫など  
を連れておいで下さい「共」が大事です。  
墓地の東にコンビニも開店しました。  
「ときとそら」の食堂(じきどう)や焼煎  
所「CONZENCOFFEE」、ボタニ  
カルショップ「花綵」、お香作り「まとい」、  
宿坊「泰全」などもやっています。参禅会、  
写経会なども希望により行います。「善い  
ことはやる」「やれるときはすぐに行う」  
「あとでとはいわない」決心しましょう。

本堂や山門石柱に「東向山」「築田寺」  
と書かれています。山号、寺号ですがこ  
れは泰全中興和尚が随持した高階瓊仙(ろ  
うせん) 禅師が当山本堂再建の折(昭和  
四十二年二月 普山式)書かれたものです。  
禅師は両本山(永平寺、総持寺)の貫首を  
経て曹洞宗管長をされていた方です。ま  
た本堂には「松永耳庵」さんの書がかか  
げられています。小田原に松永記念館が  
ありますが、この書は翁最晩年の書であ  
り、貴重なものです。電気事業の発展に  
貢献し、「電力の鬼」ともいわれた方です。



築田寺の書

山門を見合上げると「起鳳(きほう)」  
という書が書かれています。伝承ですが、  
道元禅師若書きのものといわれているも  
ので、ここからおとり(鳳)のような  
大人物が巢立って欲しいとの意味です。  
当代が山門建立の折、拝借してかかげま  
した。普通は「山号」をかかげるのですが、  
「人材」が育つ結果の意味で名付けて阿彦  
氏に彫っていたいただきました。材は「ハリ  
ギリ」です。

## 〔築田寺の風景〕



お寺の春の様子

- ・雪の龍王が池／清々しいですよ。
- ・谷戸の野草たち／かわいい花がたくさん。
- ・ヤツデが寄生する
- ・築田寺桜の花ふぶき／すごい一言。
- ・築田寺の野鳥は四十種／教えてください。
- ・あちこちで鳴いています。
- ・唐招提寺ゆかりの瓊花／井上靖先生が中国揚州から送られたものをいただいたもの。
- ・築田一族の墓地／大宝篋印塔、大五輪塔は大大名に匹敵するお墓です。開基家です。
- ・山門真正面のお地藏様／大徳寺塔頭にあつたもの。鎌倉文庫を経て築田寺に。

## 〔偶感〕

春の日差しが注ぐ中 をお釈迦様が歩いていきます。何人かのお弟子さんと一緒に。草々青みをまし、冬から春へと変わろうとしています。

花も可憐に咲き出しています。その丘でお釈迦様は「ここに精舎（お寺）を建てたいね」とそばにいた帝釈天にいわれました。「はい。」といつて帝釈天は一本の草を抜き、それをお釈迦様がのいわれた場所に挿して「はい、できました。」といったのです。お釈迦様はニッコリとほほえまれたということです。

この話は「一葦草」とか「草挿」とかいわれて、寺院を建立する時にでてくる公案の一つ（従容録第四則）です。

今ここで一座を建立する。待ったなしの時を「歩々は道場」で一つ一つの歩みが道場となり、人生であり、物事になります。大好きな公案で、草を挿すことを最後まであきらめずやり続けたいと念願しています。

砂場で子供達がやっていますね。「おうちができた」「山が川ができた」大人になっているつもの私達もやりましょう。



2025年3月20日  
HALHIGAN

### 〔本年度墓地管理料お支払いのお願い〕

2025（令和7）年度の墓地管理料の納入時期が来ましたのでお知らせいたします。

「一処の碑」納骨者及「個人墓地納骨堂所有者」等の方々は不要です。当寺に墓地のある方のみ、最寄りのATMなどで下記の銀行にお振込みをお願いいたします。すでにお振込みの方は行き違いの故、お許しください。

お振込みの際は、必ずお手紙の宛先と同じご名義フルネームでお振込みいただきますようお願いいたします。

管理料：年額 10,000 円

振込先：三井住友銀行 町田支店（847）（普通）6605858 宗教法人 築田寺

◎当山墓地の代表者名称変更（姓が変わるなど）の場合は必ずお届けください。

◎当届出なしの納骨はお断りいたします。

◎直接のご家族以外のご親族でも交代の場合は芳志をお納めください。

◎第三者の譲渡はできません。

◎本堂裏に遺骨をあずけているままの方、ご相談下さい。（管理料等相談します。）

◎築田寺は広い寺域です。環境整備にお金がかかります。ご協力ください。



築田寺

〒194-0035 東京都町田市忠生2丁目5-33 TEL：042-791-0602 FAX：042-789-7358